

熱田、港、南陽、南図書館連携企画



明治150年

# 探訪 明治の東海道

熱田からの西行東海道と言え、弥次喜多も通った桑名行の海路七里が定番ですが、実は東海道という陸路があったのです。

明治5年、太政官布告で定められた東海道は、脇往還機能を失った佐屋路に換わるものでした。

明治150年の今年、明治の交通の大動脈だった、宮の渡し発、千年、福田経由、前ヶ須ふたつやの渡し行き「明治の東海道」を、画像と解説で探訪します。



日時 11/17 (土)  
13:30~15:00

場所 熱田図書館集会室

講師 熱田図書館長  
安立満裕

対象 一般 40名

申込 11/2 (金) 11:00~  
(電話申込可、先着順)

名古屋市熱田図書館

名古屋市熱田区神宮三丁目 1-15  
TEL:052-671-6600 FAX:052-671-5600



古紙パルプを含む再生紙を使用しています。